高尾神社

高尾神社は、谷村（やむら）第一小学校から徒歩数分にある、家中（かちゅう）川沿いの小さな公園の隅にあり、流れる水のささやきの中に建てられています。 入り口には大きな石に神社の名前が彫られ、明るい赤色の文字でエッチングされています。 神社の建物は比較的新しいものですが、この神社自体は200年近く存在しています。何世紀にもわたって宗教的崇拝の対象となっている高尾山ですが、 物語によると、高尾神社は、地元の水車職人であるヤスイヨシヒロが家中川に浮かんでいるという木像を崇拝するために建てられました。高尾山に面していることから高尾神社と名付けられました。

高尾神社では、毎年11月30日から12月1日の間、夜祭が行われます。この祭では、地元商人による出店でにぎわい、冬の寒さを避けるために、訪問者のために大きな焚き火が灯ります。この祭は、ここが都留市の中央市場街だった時代までさかのぼります。この祭は都留市住民と交流したり、お土産を購入したりする絶好の機会です。